12月8日(日)

8:30 - 9:30

一般口演 第一会場

T-07 基礎研究(2)

座長: 水村 和枝 (中部大学生命健康科学部理学療法学科)

T-07-1 SPARC-KO マウスにおける腰痛行動と椎間板内への神経伸長、支配感覚神経の特性変化との関係に関する検討:慢性椎間板性腰痛の病態に関する検討 「千葉大学 大学院医学研究院 整形外科学、2マギル大学 歯学部 アランエドワードペインセンター

宮城 正行 1,2 、ミルカンプス マガリ 2 、大鳥 精司 1 、高橋 和久 1 、ストーン ローラ 2

T-07-2 骨格筋細胞は持続する筋機械痛覚過敏を引き起こす神経成長因子(NGF) およびグリア細胞由来神経栄養因子(GDNF)を産生する

¹中部大学 生命健康科学部 理学療法学科、²兵庫医科大学 解剖学講座 神経 科学部門

村瀬 詩織1、山中 博樹2、神田 浩里2、水村 和枝1

T-07-3 ラット足関節不動モデルにおける筋痛の推移と神経成長因子の発現変化

¹社会福祉法人恩賜財団済生会支部 済生会長崎病院 リハビリテーション部、² 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 運動障害リハビリテーション学研究室、³ 社会医療法人 長崎記念病院 リハビリテーション部

大賀 智史1、片岡 英樹2,3、関野 有紀2、中野 治郎2、沖田 実2

T-07-4 慢性脊髄圧迫モデルマウスを用いた疼痛に関する免疫組織学的検討 ¹福井大学 医学部 器官制御医学講座 整形外科学領域 竹浦 直人¹、内田 研造¹、中嶋 秀明¹、渡邉 修司¹、吉田 藍¹、本定 和也¹、馬場 久敏¹

T-07-5 遅発性筋痛における TRP チャネル V1、V4 の役割

¹帝京大学 医療技術学部 柔道整復学科、²名古屋大学 環境医学研究所 神経系分野II、³中部大学 生命健康科学部 理学療法学科、⁴岡崎統合バイオサイエンスセンター 細胞生理

太田 大樹^{1,2,3}、片野坂 公明²、村瀬 詩織³、加塩 麻紀子⁴、富永 真琴⁴、水 村 和枝³

T-07-6 末梢神経障害に対する subsynovial connective tissue の影響 ~ヌードマウス坐骨神経損傷モデルを用いた検討~

1千葉大学大学院医学研究院整形外科学

芝山 昌貴¹、國吉 一樹¹、鈴木 崇根¹、岡本 聖司¹、小林 倫子¹、小川 泰史¹、助川 浩士¹、安部 玲¹、上野 啓介¹、木内 均¹、折田 純久¹、山内 かづ代¹、

大鳥 精司1、高橋 和久1

8:30 - 9:30

一般口演 第二会場

T-08 痛みの心理的側面

座長:細井 昌子(九州大学大学院医学研究院心身医学)

T-08-1 術前の不安傾向と抑うつ状態が手根管症候群の術後短期成績に及ぼす 影響

1東京女子医科大学 整形外科

岩倉 菜穂子1、寺山 恭史1、加藤 義治1

T-08-2 感情への気づきと慢性疼痛の有症率との関連:久山町研究

¹九州大学病院 心療内科、²九州大学 大学院医学研究院 心身医学、³九州大学 大学院医学研究院 環境医学、⁴九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科

細井 昌子¹、柴田 舞欧¹,²、二宮 利治³,⁴、安野 広三²、牧野 聖子¹、山城 康嗣¹、岩城 理恵¹、久保 千春¹、清原 裕³、須藤 信行¹,²

T-08-3 感情への気づきと腰痛の有症率および重症感の関連: 久山町一般住民における検討

¹九州大学 大学院医学研究院 心身医学、²九州大学病院 心療内科、³九州大学 大学院医学研究院 環境医学

勝賀瀬 なゆは 1 、柴田 舞欧 1,2,3 、安野 広三 1,2 、岩城 理恵 1,2 、富岡 光直 1 、清原 裕 3 、須藤 信行 1,2 、細井 昌子 1,2

T-08-4 CRPS 患者と心理学的側面の関連について

 1 仙台ペインクリニック 理学療法、 2 仙台ペインクリニック 麻酔科 伊藤 亜里紗 1 、大友 篤 1 、遠藤 雅之 1 、小野寺 真哉 1 、小林 舞子 1 、鴇田 美里 1 、滝口 規子 2 、千葉 知史 2 、渡邉 秀和 2 、大友 知子 2 、伊達 久 2

T-08-5 運動器慢性疼痛に対するリエゾンアプローチ

1福島県立医科大学 医学部 整形外科

二階堂 琢也¹、菊地 臣一¹、矢吹 省司¹、大谷 晃司¹、渡邉 和之¹、加藤 欽 志¹、紺野 愼一¹

T-08-6 腰仙椎術後患者における failed back surgery syndrome(FBSS)の疼痛症状と心理社会的要因について

1前原外科整形外科、2日本福祉大学 健康科学部

稲垣 剛史¹、松原 貴子²、冨澤 孝太¹、大澤 武嗣¹、坂野 裕洋²、前原 一之¹、前原 秀紀¹

8:30 - 9:30

一般口演 第三会場

T-09 痛みの病態解析 (2)

座長:松原 貴子(日本福祉大学健康科学部理学療法学)

T-09-1 慢性非特異腰痛症例における感じる身体の大きさと関与する因子について

¹甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科、²愛知医科大学大学院 医学研究科 統合疼痛医学教室、³田辺整形外科 上本町クリニック 西上 智彦^{1,2}、壬生 彰³、岸下 修三³、孫 康基³、山本 昇吾³、梶原 沙央里³、田辺 曉人³、牛田 享宏²

T-09-2 侵害的熱・冷刺激による異なる疼痛体験時の脳活動と自律神経活動の比較

¹日本福祉大学、²総合上飯田第一病院、³八千代病院、⁴名古屋学院大学 上銘 崚太¹、鵜飼 正紀¹、前野 友希¹、釼持 のぞみ²、溝口 なお³、城 由起 子⁴、松原 貴子¹

T-09-3 慢性疼痛有訴者における非疼痛部の侵害刺激に対する脊髄前角細胞の 反応性について

¹日本福祉大学 健康科学部、²星城大学リハビリテーション学院、³前原外科・整形外科 リハビリテーション部、⁴秋田病院 リハビリテーション科 横山 愛良¹、坂野 裕洋¹、豊田 慎一²、柳瀬 準³、嶋 祥理⁴、松原 貴子¹

T-09-4 皮膚電位反応を用いた運動と痛みの恐怖条件付けとその消去の検証 ¹大阪大学大学院医学系研究科 麻酔・集中治療医学講座、²姫路石川脳機能画像研究所、³(独) 情報通信研究機構 未来ICT研究所、⁴大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座、⁵大阪大学大学院医学系研究科 疼痛医学寄附講座 前田 吉樹^{1,2,5}、寒 重之^{3,5}、大城 宜哲²、宮内 哲³、圓尾 知之⁴、齋藤 洋一⁴、柴田 政彦⁵

T-09-5 短時間末梢神経電気刺激による筋圧痛閾値の変化

¹高知大学 医学部附属病院 リハビリテーション部、²高知大学 医学部 整形 外科

田中 克宜¹、池内 昌彦²、泉 仁²、阿漕 孝治²、杉村 夏樹²、加藤 友也²、 榎 勇人¹、石田 健司¹、谷 俊一¹,²

T-09-6 パルスオキシメーターを用いた仙骨硬膜外ブロック後の下肢血行動態 評価

¹善衆会病院 整形外科 恩田 啓¹、木村 雅史¹

9:30 -10:30

一般口演 第一会場

T-10 痛みの理学療法

座長:木村 慎二(新潟大学医歯学総合病院 総合リハビリテーションセンター)

T-10-1 慢性痛関連うつ様行動に対するリハビリテーションの効果 -ラット神経障害性痛モデルを用いた検討 -

¹高知大学医学部 麻酔科学・集中医療学講座 河野 崇¹、横山 正尚¹

T-10-2 運動の制御性が疼痛抑制効果に及ぼす影響

¹日本福祉大学 健康科学部 、²名古屋学院大学 リハビリテーション学部、³秋 田病院 リハビリテーション科

前野 友希1、鵜飼 正紀1、上銘 崚太1、城 由起子2、松下 由佳3、松原 貴子1

T-10-3 腰部脊柱管狭窄症に対する理学療法の心理的因子の影響-前向き研究 ¹和歌山県立医科大学付属病院紀北分院 脊椎ケアセンター

峯玉 賢和¹、川上 守¹、中尾 慎一¹、福井 大輔¹、門阪 泰憲¹、木下 康正¹、三宅 隆広¹、森木 貴司¹、左近 奈菜¹、松岡 淑子¹

T-10-4 伸張性収縮後のハムストリングスに対する静的ストレッチングが柔軟性、筋力、疼痛に与える影響

¹名古屋大学大学院 医学系研究科、²日本福祉大学 健康科学部、³School of Exercise and Health Sciences, Edith Cowan University

松尾 真吾1、鈴木 重行1、岩田 全広1,2、波多野 元貴1、野坂 和則3

T-10-5 慢性痛リハビリテーションにおける認知行動療法の有効性

 1 日本福祉大学、 2 愛知医科大学学際的痛みセンター、 3 名古屋大学医学部附属病院松原 貴子 1,2 、林 和寛 3 、井上 雅之 2 、城 由起子 2 、下 和弘 2 、新井 健一 2 、西原 真理 2 、牧野 泉 2 、鈴木 千春 2 、井上 真輔 2 、河合 隆志 2 、池本 竜則 2 、牛田 享宏 2

T-10-6 肩こり者の積極的なセルフケアはマッサージ効果を持続させる ¹名古屋学院大学 リハビリテーション学部、²(医)鉄蕉会 亀田総合病院、³(独) 国立長寿医療センター 機能回復診療部

肥田 朋子1、河村 由実子1,2、高 弥希1,3、平賀 慎一郎1

9:30 -10:30

一般口演 第二会場

T-11 痛みの病態解析 (3)

座長:矢吹 省司(福島県立医科大学医学部整形外科学講座)

T-11-1 腱板断裂における疼痛と中枢神経系の変化 -fMRI 研究-¹群馬大学大学院 医学系研究科 整形外科

設楽 仁¹、高岸 憲二¹、下山 大輔¹、一ノ瀬 剛¹、山本 敦史¹、小林 勉¹

T-11-2 保存療法に抵抗する腱炎・付着部炎に対する運動器カテーテル治療の経験微小な異常血管をターゲットとした経カテーテル的塞栓療法の除痛効果について

1江戸川病院

奥野 祐次1

T-11-3 腰椎椎間板の MRI T2 値と腰痛の相関に関する検討
¹札幌医科大学整形外科、²札幌医科大学放射線部 黄金 勲矢¹、竹林 庸雄¹、高島 弘幸²、谷本 勝正¹、井田 和功¹、吉本 三 徳¹、山下 敏彦¹

T-11-4 腰椎椎間板ヘルニアによる下肢痛における筋圧痛の検討 「関西労災病院 整形外科、²星ヶ丘厚生年金病院 整形外科 黒田 有佑¹、河村 光廣²、石井 正悦²、濱田 雅之²

T-11-5 関節リウマチの疾患活動性は患者自己評価に大きく影響される 1 大阪大学 整形外科、 2 大阪大学医学部附属病院 疼痛医療センター、 3 行岡病院 リウマチ科、 4 尼崎中央病院 整形外科 史 賢林 1,2,3 、三木 健司 2,3,4 、蛯名 耕介 1,3 、金城 聖 $^{-1,3}$ 、行岡 正雄 3 、柴田

T-11-6 「慢性痛教室」が慢性痛患者の痛み、精神・心理、身体機能に及ぼす影響について

¹愛知医科大学 運動療育センター、²愛知医科大学 学際的痛みセンター、³常葉 大学 保健医療学部 理学療法学科

井上 雅之^{1,2}、井上 真輔²、中田 昌敏¹、宮川 博文¹、梶浦 弘明¹、長谷川 共 美¹、下 和弘^{1,2}、櫻井 博紀^{2,3}、山口 節子¹、池本 竜則^{1,2}、河合 隆志²、新 井 健一²、西原 真理²、牛田 享宏^{1,2}

9:30 -10:30

一般口演 第三会場

政彦2、吉川 秀樹1

T-12 基礎研究 (3)

座長:池内 昌彦(高知大学 医学部 整形外科教室)

T-12-1 神経障害性疼痛モデルマウスに対する走運動の強度は神経障害性疼痛の緩和に影響を及ぼす

1和歌山県立医科大学 医学部 第二解剖

上 勝也1、田口 聖1、仙波 恵美子1

T-12-2 変形性膝関節症モデルラットの疼痛行動における関節内酸性化の影響と酸感受性イオンチャネルの役割

¹高知大学 医学部 整形外科教室 加藤 友也¹、池内 昌彦¹、杉村 夏樹¹、阿漕 孝治¹、谷 俊一¹

T-12-3 In vivo イメージャーを用いたラット筋挫傷モデル局所経時的評価 ¹千葉大学大学院医学研究院整形外科学、²千葉大学大学院医学研究院生命情報科学

稲毛 一秀 1 、佐久間 詳浩 1 、山内 かづ代 1 、菅波 晃子 2 、折田 純久 1 、宮城 正 行 1 、鈴木 都 1 、久保田 剛 1 、及川 泰宏 1 、西能 健 1 、佐藤 淳 1 、高橋 和久 1 、大鳥 精司 1 、田村 裕 2

T-12-4 ラット尾椎椎間板傷害モデルを用いた変性椎間板における VEGF 発現の 検討

1千葉大学 大学院医学研究院 整形外科学

佐藤 淳¹、佐久間 詳浩¹、山内 かづ代¹、折田 純久¹、久保田 剛¹、及川 泰 宏¹、稲毛 一秀¹、西能 健¹、高橋 和久¹、大鳥 精司¹、宮城 正行¹

T-12-5 酸投与による慢性膝関節痛モデルにおける痛覚過敏の一機序 — 同モデルにおける選択的酸受容体ブロッカーによる痛覚閾値変化

1高知大学 医学部 整形外科教室

杉村 夏樹1、池内 昌彦1、泉 仁1、阿漕 孝治1、加藤 友也1、谷 俊一1

T-12-6 関節炎が原因で発生する痛覚閾値の低下に対するリモイスコート剤の効果

¹長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 運動障害リハビリテーション学研究室、² 済生会長崎病院 リハビリテーション部、³アルケア株式会社 医工学研究所 中野 治郎¹、関野 有紀¹、濱上 陽平¹、中願寺 風香¹、大賀 智史¹,²、沼田 悟³、岩嵜 徹治³、沖田 実¹

10:40 - 12:30

シンポジウムⅡ「痛みの脳内メカニズム」

座長: 平戸 政史(群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学) 南 雅文(北海道大学大学院薬学研究院薬理学研究室)

演題・演者:

- 1)「**痛みによる不快情動生成の脳内メカニズム」** 南 雅文(北海道大学大学院薬学研究院薬理学研究室)
- 2) 「脳はどのように痛みの慢性化を知るのか?」 加藤 総夫(東京慈恵医科大学神経生理学研究室)
- 3) 「慢性疼痛に伴う大脳皮質神経回路の再編成」 鍋倉 淳一(生理学研究所生体恒常機能発達機構研究部門)
- 4) 「内臓痛の脳内メカニズム」

福土 審 (東北大学大学院医学系研究科行動医学分野)

12:40 - 13:40

ランチョンセミナー2 日本整形外科学会単位対象セミナー

第一会場

(共催:第一三共株式会社)

A「超高齢社会における脊椎性疼痛に対するリハビリテーションと手術療法」

座長:山下 敏彦(札幌医科大学医学部整形外科学講座) 演者:島田 洋一(秋田大学大学院医学系研究科整形外科)

第二会場 (共催:日本臓器製薬株式会社)

B「生理学から見た鎮痛・発痛メカニズム」

座長:河野 達郎(新潟大学医学部麻酔科学)

演者: 古江 秀昌(生理学研究所生体情報研究系神経シグナル研究部門)

13:40 - 13:55

優秀賞発表、閉会の辞